

Ono's Desk

カワウソ消えて悲しき秋

ニホンカワウソがついに絶滅種になってしまった。1975 年宇和島で保護されたのが最後らしい。ネコ目イタチ科カワウソ亜科に属し、ラッコもここに在る。「獺祭」という語がある。今は酒の名で有名である。カワウソは獲った獲物を川岸に並べる習性があるのだそうだ。あたかもヒトがお祭りのときに並べるようにである。唐の詩人李商隱は書籍を部屋中に広げて詩文を書いたので獺祭はそのような状態を指すようになった。子規は自身で「獺祭書屋主人」と名乗ったので、9 月 19 日は獺祭の日だ。中秋の名月、こんな句がある。「獺のあそぶ淵ある良夜かな（唐振昌）」。

学長室の本や資料の散らかった状態を反省しつつ、また読書の秋を楽しみにしつつ。

9月の主な行事予定

| | |
|----------------------|---|
| 9月2日(日) | チャレンジ熊保大！ 推薦入試特別講座 |
| 9月3日(月) ～9月8日(土) | コンケン大学病院(タイ)のセラピスト2名来学 |
| 9月3日(月) ～9月12日(水) | リハビリテーション学科教員2名・学生2名がタイ伝統医療学会参加及び教員1名・学生2名がコンケン大学(タイ)訪問 |
| 9月5日(水) | 学校法人银杏学園理事会 |
| 9月20日(木) | 認定修了式、学部・大学院修了式 リハビリテーション学科就職説明会 |

*

オープンキャンパス

8月26日(日)に第2回オープンキャンパスを開催しました。今回の参加者は、821名で、8月期としては過去2番目の参加者数でした。また、7・8月合計の参加者は「1700名」となり、これまでで最多だった昨年(1632名)を上回る過去最高の参加者数となりました。大変充実した内容のオープンキャンパスになりました。ご協力ありがとうございました。



医学検査学科



看護学科



理学療法学専攻



作業療法学専攻



言語聴覚学専攻



助産別科



共通教育センター



保護者のための説明会



学食風景



学食メニュー



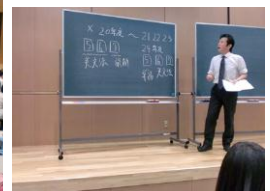
進学・奨学金相談コーナー



パネル展示

チャレンジ熊保大！推薦入試特別講座

9月2日(日)に「推薦入試特別講座」を開催し、高校生・保護者の合計352名(=過去最高、昨年は200名)の方々にご参加頂きました。壺溪塾の講師に英語・国語・数学の講義をして頂き、高校生も講義に集中している様子でした。保護者の方には、説明会・大学見学ツアー・進学相談等も行いました。次回は、12月9日(日)に第2回チャレンジ熊保大！「一般入試特別講座」を開催します。



職員旅行

8月9日(木)・10日(金)に職員旅行がありました。参加者は日帰り39名、宿泊38名(うちゴルフ参加者5名)でした。写真は、1日目に、日田のサッポロビール工場で撮影した集合写真です。宿泊された方は、宴会の際にゲームをした他、参加者皆でおてもやん総踊り等をしてとても盛り上がりました!日頃なかなか関わる機会がない他学科の教職員同士の良い交流にもなったようです。今回幹事を担当して下さったのは、医学検査学科の先生方です。ありがとうございました!



FDセミナー

8月23日(木)に平成24年度第1回FDセミナーが開催されました。今回のテーマは「学生に対する成績評価とFD活動のあり方について」でした。基調講演は3つあり、石丸FD委員長が「学生評価について」、岡部副学長が「GPA制度導入の背景」、益満講師・安田講師が「臨床実習の成績評価の現状とその課題への取り組み」についてそれぞれお話し下さいました。



合同職員研修

8月29日(水)・30日(木)に業務改善に関する合同職員研修がありました。本学の参加者7名の他、九州学院・九州ルーテル学院大学・崇城大学・熊本学園大学から13名の合計20名が参加しました。8月31日(金)には、昨年合同職員研修に参加した合計18名がフォローアップ研修を受講しました。各大学の代表者による業務改善事例発表は、とても参考になりました。また、日頃なかなか関わる機会のない、他大学の職員との良い交流になりました。



タイのセラピスト

9月3日(月)～8日(土)に、タイのコンケン大学病院の作業療法士の方が2名本学に来られました。リハビリテーション学科の先生方が中心になり、本学で講義をして下さった他、施設見学等の体験も頂きました。9月7日(金)に行われた講義の内容は、以下の通りです。

1. Occupational Therapy in Thailand: past, present and the future (by Assist. Prof. Nanataya Udompanich)
2. Swallowing Rehailitation in Srinagarind Hos, KKU, Thailand (OTR. Sujitra Hapveryhap)



Global Student Leadership Program

8月11日(土)～21日(火)に本学の学生5名が大邱保健大学(韓国)のGlobal Student Leadership Programに参加しました。このプログラムに参加した向美希さん(看護学科1年)のレポートをご紹介します。

このプログラムは、グローバルな考え方を知り、理解を深めることで次のリーダーとなれる人材を養おうというものでした。韓国をはじめ、日本・カナダ・中国・タイ・インドネシア・フィリピン・マレーシア・ベトナムの9か国の学生が参加しました。英語が堪能な学生が多く、ディスカッションはとても難しかったですが、意見を正確に伝える能力が重要であることを再認識できました。プレゼンテーションにおいても、各グループが趣向を凝らし、歌やダンス、小道具を用いてグループの意見をわかりやすく伝えました。言葉の壁を越え、生徒全員が交流を深め、大変貴重な時間を過ごすことができました。



このプログラムに参加することを応援してくれた家族をはじめ、テグ保健大学の方々、本学の職員の方々、プログラムを通じ得られた仲間们に感謝したいと思います。

スモークフリーウォーク in 熊本

世界禁煙デー関連イベント「スモークフリーウォーク in 熊本」に参加した。下通アーケードを「タバコの害から子どもを守ろう」「タバコ農家の転作を支援しよう」などプラカードを掲げて行進、タバコの害や卒煙をアピールした。基礎セミナー(1年次「喫煙を考える」13名)活動の一環であったが、授業内容の実践に意義があった。参加したのは医師や市民約300名でソツエンジャーも登場してイベント全体を盛り上げていた。

(文責:三村孝俊准教授)

